

第9回

校内文芸コンクール



関西学院中学部
KWANSEI GAKUIN JUNIOR HIGH SCHOOL

第9回 校内文芸コンクール要項

A. 目的

- ・ さまざまな文章による表現力をつけるため
- ・ 多様な価値観に触れるため
- ・ 主体的な態度をはぐくむため
- ・ 校内だけでなく、より一般的・客観的な外部の評価を得るため

B. 課題

- ・ 別に挙げる、文芸にかかわるコンクールの1つ以上に参加する
- ・ 今年度に限り、夏休みが短くなったこともあり、提出は任意とする
- ・ 「提出」した者には、読書科において加点する

C. 提出物

- ・ この要項、および中学部図書館のウェブサイト (<http://library.kgjh.jp>) に、今回のコンクールのサイトをまとめているので参照すること
- ・ いずれのコンクールも、801文字以上（400字詰め原稿用紙3枚以上）書くように統一している。自らの適性や価値観に合わせてコンクールを選ぶこと
- ・ とくに指示がない限り、原稿はペンを用いて縦書きで書くこと
- ・ 応募用紙、応募票などが必要なコンクールについては、各自が参照ウェブサイトよりダウンロードすること
 - 個人での応募ではなく、学校単位で応募する
 - 応募用紙などに記入する学校名などの情報は以下の通り
【学校名】関西学院中学部 【住所】〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155
【電話番号】0798-54-6244 【FAX番号】0798-51-0892 【担当者名・指導者名】河野隆一
 - もし応募用紙などを各自で用意できない場合は、河野先生まで申し出る
- ・ **応募作品は、ホチキスやハリナックスを使わず、すべてをクリップで止めること** → 全て学校でスキャンをして控えをとり、学校がホチキスをして応募する
- ・ 学校から配付される大封筒記載のコンクール名にチェックを入れ、学年、学級、番号、氏名を記入すること（複数応募可）
- ・ 応募作品、応募用紙などコンクールに出品するためのすべての必要物を大封筒に入れること。大封筒をのりやテープで止めないこと（折り曲げるだけでよい）
 - そのままコンクール主催者に応募する
 - 応募に必要なもの（書式・専用原稿用紙・応募票・字数・内容など）の不備は、未提出と同じ扱いになるので注意する**

D. 提出

- ・ **2020年8月28日（金）・29日（土）それぞれ8:00～13:00のみ。図書館か教員室にいる河野先生に直接提出する。**

E. 審査

- ・ 応募作品はコンクール主催者にそのまま送られ、主催者の基準にしたがって審査される（学校単位で応募）
- ・ 「校内予選」があるコンクールについては、委嘱の先生方により審査される

F. 表彰・評価

- ・ それぞれのコンクールから受賞の報が入り次第、校内で表彰をおこなう
- ・ 表彰された場合は程度に応じて、さらに読書科において加点する

G. その他

- ・ **上級生は今までに提出したことがあるコンクールには参加できない。何らかの事情でもう一度同じコンクールに提出する場合は、河野先生まで申し出ること**
- ・ 提出された作品は返却されない
- ・ 著作権は主催者に帰属する

H. 指導相談・問い合わせ

- ・ 河野先生 中学部図書館ウェブサイトのフォームから連絡
 - 必ず学年、クラス、番号、氏名を件名に明記してください
 - ☞ 匿名の場合は応じません → Webメールを使って返信します。受信設定を確認してください（Webメールを受信拒否設定にしている場合は返信できません）
 - 3日経っても返信がない場合は、もう一度送信してください

文芸にかかわるコンクールの要項一覧

- この一覧だけでなく各コンクールの募集要項もよく読み、形式を守ること
 - 不備は未提出と同じ扱いになるので注意する
- この一覧に記載されている部門、分量のみ応募可能
 - この一覧に明記されていない詩や俳句、絵画などの部門への応募は認めない
 - 分量はすべて801文字以上（400字詰め原稿用紙3枚以上）とする

【1】第66回 青少年読書感想文全国コンクール

テーマ：下記の課題図書から1冊を選んで読み、感想を書く

規格：400字詰め原稿用紙5枚、応募票を添付

主催：公益社団法人全国学校図書館協議会ほか

参照：<http://www.dokusyokansoubun.jp/>

課題図書：

推薦図書リスト（以下の○のものから選ぶこと）

	★	★★	★★★	★★★★	★★★★★	私がすすめる一冊
1年生	×	×	○	○	○	×
2年生	×	×	×	○	○	×
3年生	×	×	×	×	○	×

全国コンクール課題図書（全学年共通）

天使のにもつ	いとうみく 著 丹下京子 絵	童心社
11番目の取引	アリッサ・ホリングスワース 作 もりうちすみこ 訳	鈴木出版
平和のバトン：広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶	弓狩匡純 著	くもん出版

※かつて読書感想文で取り上げた本はのぞく。 ※「校内予選」あり

【2】映画感想文コンクール2020夏

テーマ：夏休みに映画（映画館・TV放送・DVD・ブルーレイなど）を見て、その感想文を書く。

規格：A4判400字詰め原稿用紙3枚 ※専用の「応募票」を添付

主催：全国映画感想文コンクール実施委員会

参照：<https://www.kinejun.com/eigakansoubun/2020/>

【3】令和2年度 のじぎく文芸賞

テーマ：人権文化の進展と人権課題の解決に寄与する内容

規格：400字詰め原稿用紙（ワープロ可） 小説：10～30枚 随想：3～5枚 創作童話：3～10枚

主催：兵庫県ほか

参照：<http://www.hyogo-jinken.or.jp/>

【4】少年の主張 中学生のメッセージ2020

テーマ：心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなど

規格：A4判400字詰め原稿用紙4枚

主催：公益財団法人兵庫県青少年本部

参照：<https://seishonen.or.jp/honbu/?p=14595>

【5】第53回 おかねの作文コンクール

テーマ：「おかね」に関するものであれば、どのようなものでも構わない。

規格：400字詰め原稿用紙5枚（ワープロ可）

主催：金融広報中央委員会

参照：<https://www.ron2020.jp/>

【6】JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2020

テーマ：世界とつながる自分—私たちが考えること、できること—

規格：400字詰め原稿用紙3枚（ワープロ可）

主催：独立行政法人国際協力機構（JICA）

参照：<https://www.jica.go.jp/hiroba/program/apply/essay/>

【7】第11回 ひょうご新聞感想文コンクール

テーマ:2020年1月以降発行の日刊の一般新聞、電子新聞、子ども新聞、スポーツ新聞の記事を題材としたもの。
規格:B4判400字詰め原稿用紙3枚、用紙裏面に使用した記事を貼り付ける
主催:神戸新聞社ほか
参照:http://www.kobe-np.co.jp/info/news_report/ ※「校内予選」あり

【8】第27回 小諸・藤村文学賞

テーマ:日常生活を題材に自分の考えを綴ったエッセイ(随筆)。小諸や藤村に関わりがなくてもよい。
規格:400字詰め原稿用紙5~6枚、ペン書き(ワープロ可)
主催:小諸市ほか
参照:https://www.city.komoro.lg.jp/official/kanko_sangyo/kanko/rekishi_bunka/2/9039.html

【9】第58回 中学生作文コンクール(生命保険)

テーマ:わたしたちのくらしと生命保険
規格:400字詰め原稿用紙3~4枚(ワープロ可) ※専用の「応募票」を添付
主催:公益財団法人生命保険文化センター
参照:<http://jili.or.jp/school/concours/>

【10】第4回 青い鳥文庫小説賞

テーマ:「小・中学生を読者対象とした、とっておきのエンターテインメント作品」 ※U-15部門に応募
規格:400字詰め原稿用紙3~230枚(ワープロ可) ※専用の「応募票」を添付
主催:講談社
参照:http://aoitori.kodansha.co.jp/series/literature_award4/

【11】第34回 感動作文コンクール

テーマ:「感動」
規格:400字詰め原稿用紙3枚 ※専用の「作品添付票」が必要
主催:財団法人上廣倫理財団
参照:<http://www.rinri.or.jp/>

【12】令和2年度「わたしと年金」エッセイ

テーマ:自身や身近な人と公的年金制度との関わりについて、「わたしと年金」をテーマにしたエッセイ
規格:A4判400字詰め原稿用紙3~5枚(ワープロ可)
主催:日本年金機構
参照:<https://www.nenkin.go.jp/service/nenkingekkan/nenkin-essay/20200601.html>

【13】第60回 国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト

テーマ:①国連創設100周年の2045年、こんな世界にしたい
②SDGsが目指す「誰も取り残さない」社会を作るために、自分には何ができるか
③世界平和の実現に向けて、私ができること
規格:400字詰め原稿用紙3~4枚(ワープロ可)
主催:公益財団法人日本国際連合協会
参照:<http://www.unaj.or.jp/contest/>

【14】第45回「小さな親切」作文コンクール

テーマ:「小さな親切」
規格:400字詰め原稿用紙3枚(ワープロ可)
主催:公益社団法人「小さな親切」運動本部
参照:<https://www.kindness.jp/>

【15】第7回 全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール

テーマ:障がいのある方とふれあって ~わたしにとっての障がい福祉~
規格:B4判400字詰め原稿用紙3~4枚 ※専用の「応募票」を添付
主催:公益財団法人 日本知的障害者福祉協会
参照:<http://www.aigo.or.jp/sakubun/>

【16】第70回 “社会を明るくする運動”作文コンテスト

テーマ：日常の家庭生活、学校生活の中で、犯罪や非行に関して考えたことや感じたこと

規格：400字詰め原稿用紙3～5枚 ※専用の「応募用紙」が必要

主催：法務省ほか

※専用の「応募用紙」は中学部図書館ウェブサイト (<http://library.kgjh.jp/>) の「校内文芸コンクール」よりダウンロードすること。

【17】第8回 日経星新一賞

テーマ：100年後の未来を想像して物語を書いてください。(規定字数:5,000文字以内)

規格：400字詰め原稿用紙3～12枚(学校名が印刷されていない用紙を使うこと)(ワープロ可)

※専用の表紙フォームが必要

主催：日本経済新聞社

参照：<https://hoshiaward.nikkei.co.jp/>

【18】令和2年度 土砂災害防止に関する作文募集

テーマ：土砂災害及びその防止対策に関するもの

規格：400字詰め原稿用紙4～5枚

主催：国土交通省、兵庫県

参照：<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks15/documents/r2youkou.pdf>

【19】ざぶん賞2020

テーマ：生命の源である、水に関係した内容の作文・童話・手紙

規格：400字詰め原稿用紙3枚(ワープロ可)

主催：ざぶん賞実行委員会事務局

参照：<http://www.zabun.jp/>

【20】第64回 全国学芸サイエンスコンクール

小説部門：400字詰め原稿用紙10～80枚(ワープロ可)、縦書き、テーマは自由

読書感想文部門：400字詰め原稿用紙4～5枚、縦書き、書籍は自由

作文部門：400字詰め原稿用紙4～10枚、縦書き、テーマは自由

理科自由研究部門、社会科自由研究部門に出品したい生徒は要相談

主催：株式会社旺文社

参照：<http://gakkon.obunsha.co.jp/> ※専用の「応募票」が必要

【21】北九州市 第12回子どもノンフィクション文学賞

テーマ：ノンフィクション(ルポルタージュ・旅行記・伝記・記録・ドキュメントなど)

規格：400字詰め原稿用紙5～50枚(ワープロ可)

主催：北九州市立文学館

参照：<http://www.kitakyushucity-bungakukan.jp/award/>

【22】第11回 小さな助け合いの物語賞

テーマ：小さな助け合い(家族間の助け合い、業務上の助け合いに該当する作品は対象外)

規格：400字詰め原稿用紙3枚 ※専用の「応募用紙」が必要

主催：一般社団法人 全国信用組合中央協会

参照：<https://www.shinyokumiai.or.jp/overview/about/pr.html#writing>

【23】令和2年度 交通安全ファミリー作文コンクール

テーマ：家庭をはじめ、学校、職場、地域等において、交通安全について考え、話し合った内容や方法、その結果実行していること、また、これらを通じて思ったことや感じたこと

規格：400字詰め原稿用紙3枚(ワープロ可) ※専用の「応募票」「原稿用紙」が必要

主催：内閣府、一般財団法人全日本交通安全協会ほか

参照：<http://www.npa.go.jp/bureau/traffic/sakubun/>

【24】第2回 京都文学賞

テーマ：京都を題材とする未発表の「小説」（ジャンル不問） ※中高生部門に応募
規格：400字詰め原稿用紙20～150枚（ワープロ可） ※専用の「表紙」「応募用紙」が必要
主催：京都文学賞実行委員会（京都市，京都新聞，一般社団法人京都出版文化協会 等）
参照：<https://kyotobungakusyo.com/>

【25】第8回 KOBELCO森の童話大賞

テーマ：森をテーマにしたおはなし
規格：400字詰め原稿用紙3～5枚（ワープロ可） ※専用の「応募票」が必要
主催：KOBELCO（神戸製鋼グループ）
参照：<http://www.kobelco-mori-ohanashi.jp/>

【26】第24回 図書館を使った調べる学習コンクール

テーマ：公共図書館や学校図書館を利用して調べ、まとめた作品 身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなどテーマは自由
規格：A4サイズまでの3枚以上50枚以内 ※専用の「応募カード」が必要
主催：公営財団法人図書館振興財団
参照：<http://www.toshokan.or.jp/contest/>

【27】第32回 新美南吉童話賞

テーマ：自由創作部門（創作童話）、新美南吉オマージュ部門（新美南吉の作品に通じるテーマで、新たな童話を創作）
規格：400字詰め原稿用紙3～5枚（ワープロ可） ※専用の「応募票」が必要
主催：半田市教育委員会
参照：<http://www.nankichi.gr.jp/>

【28】第61回 自然科学観察コンクール

テーマ：動植物の生態・生長記録、鉱物、地質、天文気象の観測など
規格：必ず！学期終業式までに河野と相談すること 主催：毎日新聞社ほか
参照：<https://www.shizecon.net/>

【29】第15回 朝永振一郎記念「科学の芽」賞

テーマ：自然現象の不思議を発見し、観察・実験して考えたことをまとめる。素直な疑問・発見があるもの。
規格：A4版レポート用紙10枚以内（ワープロ可） ※専用の応募用紙（申し込みフォーム）が必要
主催：筑波大学
参照：<http://www.tsukuba.ac.jp/community/kagakunome/>

【30】2020年度 小・中学生『いのち』の作文・俳句コンクール

テーマ：あなたにとっての「いのち」
規格：（作文部門）400字詰め原稿用紙3～4枚
主催：公益財団法人 JR 西日本あんしん社会財団
参照：<https://www.jrw-relief-f.or.jp/seminar/sakubun2020/>

【31】全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2020

テーマ：紙リサイクルに関する活動やアイデア
規格：400字詰め原稿用紙3枚 ※専用の「応募票」が必要
主催：公益財団法人古紙再生促進センター
参照：<http://www.prpc.or.jp/>

【32】第8回みらさぽ絵画・作文コンクール

テーマ：①家族の絆 ②冒険・挑戦・チャレンジ
規格：（作文部門）400字詰め原稿用紙3～5枚
主催：一般社団法人 DAC 未来サポート文化事業団
参照：<https://miraisupport.or.jp/project/mirasapocon.html>

【33】第16回 日能研文学コンクール

テーマ：

第1部：批評・意見などの論説文

第2部：物語などの創作文 A：短編作品 B：長編作品

規格：第1部 400字詰め原稿用紙3～8枚

第2部 A 400字詰め原稿用紙5～10枚、B 15枚以上

主催：日能研

(Microsoft Wordで作成し、期限までに河野へメールで送る)

参照：<http://www.nichinoken.co.jp/event/ncup/>

2019年度 第8回校内文芸コンクール 受賞者一覧

- 【1】第65回 青少年読書感想文全国コンクール
兵庫県私学読書感想文コンクール
入選 松本 紘佳 1年E組
入選 吉田 早希 3年A組
佳作 前川 未侑 1年C組
- 【2】映画感想文コンクール2019
最優秀賞 二瓶 真帆 3年F組
優秀賞 桂 咲奈美 1年C組
優秀賞 千原 凜々 1年E組
優秀賞 寺島 勇翔 1年F組
- 【5】第52回 おかねの作文コンクール
佳作 関口 美咲 1年D組
佳作 五十川 智也 2年C組
- 【15】第6回 全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール
入選 小畑 瑞希 1年D組
入選 小山内 優 3年A組
- 【16】第69回 “社会を明るくする運動”作文コンテスト
西宮市保護司会長賞 福永 彩乃 3年F組
西宮市更生保護女性会長賞 九喜 亮太郎 3年F組
- 【17】第5回 SYD きらめきメッセージ全国コンクール
きらめき賞 稲葉 紫真 3年F組
- 【18】令和元年度 土砂災害防止に関する作文募集
兵庫県治水・防災協会会長賞 宮河 夏澄 2年F組
兵庫県治水・防災協会奨励賞 田谷野 陽大 2年D組
- 【22】第10回 小さな助け合いの物語賞
入選 川田 江梨花 1年F組
- 【25】第7回 KOBELCO 森の童話大賞
銀賞 本多 華蓮 3年F組
- 【35】第19回 全国中学生「防火防災に関する」作文募集
全日本消防人共済会推薦作品 宮原 慎太郎 3年A組
- 【37】第31回 新美南吉童話賞
大賞（オマージュ部門） 平野 葵 1年B組
- 【39】小・中学生『いのち』の作文・俳句コンクール
優良賞 平田 優菜 3年D組
優良賞 仲山 采良 2年F組

原則、そのまま学校外のコンクールに送付しますので、とくに著作権法等の法令を順守してください。ほか資料等から引用する場合は、著作権法第32条第1項に準じてください。

著作権法第32条第1項

公表された著作物は、引用して利用することができる。この場合において、その引用は、公正な慣行に合致するものであり、かつ、報道、批評、研究その他の引用の目的上正当な範囲内で行なわれるものでなければならない。

「引用」といえるためには、「引用の目的上正当な範囲内」で行われるものであり、また、引用される部分が「従」で自ら作成する著作物が「主」であるように内容的な主従関係がなければなりません。さらに、かぎ括弧を付けるなどして引用文であることが明確に区分される必要があります。

なお、引用の際の出所の明示の仕方ですが、引用部分を明確にした上で、その後に誰のどの著作物であるかを表示するなど、少なくとも引用された著作物の題号や著作者名が明らかに分かるような表示が必要です。

公益社団法人著作権情報センター「公益社団法人著作権情報センター」(<http://www.cric.or.jp/>) 2020年7月9日確認より